

議員活動4年間の抱負



議会運営委員長

青田 良一

拙宅の前に公園があります。初夏の訪れとともに子ども達の元気な声が聞こえるようになりました。自転車補助輪から卒業した子、ブランコ、滑り台など数少ない遊具に群れる子、あるいはサッカーボールを夢中で奪い合っている子ども達の様子をぼんやりと眺めている時間が好きです。行政区の合併あるいは公営住宅の建設によって子ども達が公園に帰ってきたのです。この公園は地元の高齢者の方々が花を植たり、子ども達が持ち込む様々な遊び道具（大人が見ればゴミ）を定期的に片付けて（清掃）くれます。子ども達の声は大人の心を和

ませてくれます。大人は子ども達の健やかな成長を願いつつ、自らできる範囲で環境整備や安全な遊び場の確保に尽力する、こんな構図が町中で日常的に展開されることが「まちづくり」であると思っています。

これからも多くの町民の声に耳を傾け、町政発展に貢献できるよう努力しますので引き続きご支援ご指導をお願いいたします。



総務民生常任委員長

笹木 正文

未曾有の震災被害の概要が未だつかめぬ4月に町議会議員の選挙が行われ、無投票と

いう戦後例のない形で当選をさせていただきました。私にとっては、前回の初当選以来2期目の議員活動に入る事になります。平成21年の政権交代により与野党が逆転し、民主党政権が誕生した。国民の期待は大きかったが、以前から続く国の財政悪化が更に進み、交付税頼みの地方財政がより厳しくなつた事。加えて、先に述べた東日本大震災の影響でリーマンショック以降低迷していた景気がより悪化し、経済全体がかつて無いほど疲弊してしまつた事である。

このような景気の中、今回の改選で町の商工業関係議員は残念なことに私一人になつてしまいました。

我が町の基幹産業は水稲を中心とした農業であります。商工業を置き去りに活気あるまちづくりは成り立ちません。今後は、農業・商工業が共に支えあうことが必要であり、特に農商工連携が叫ばれる現在、商工業の視点から全産業を視野に町の産業発展に寄与できるような議員活動を行いたいと思っています。

無投票当選で少々気の引

る感も否めない選挙結果ですが、こんな混沌とした社会情勢の中で新十津川町が今後直面する様々な問題を、常に町民の代表という意識を持って、是々非々の立場で議論したいと考えています。

町民の皆様には、議会に対する深い御理解と共に、厳しい目で見守って戴くようお願いいたします。



経済文教常任委員長

山田 秀明

今回の選挙は無投票となりましたが、多くの皆様にご支援を頂いております事に心より感謝申し上げます。また、今回の大震災で被害にあわれた皆様方に心からお見舞いを申し上げます。

さて、当選させていただいたからには今まで以上に皆様



新十津川町監査委員

平澤 豊勝

○活力ある農業農村の発展、商工業の共生
 (1) (仮称) 農業振興公社を早急に立ち上げ、喫緊の課題に対処すべきと考えている。
 (2) 農業農村整備事業については、地元の期成会の代表でもあることから早期の完成に向け予算の増額に努める。